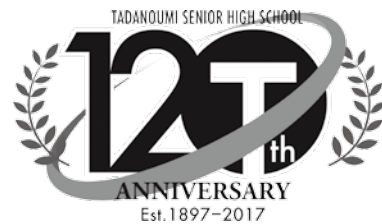


今月は忠海高校のアクティブな部活動や授業の様子についてご紹介します。

ACTIVE

TADANOUMI HIGH SCHOOL



忠海高校は今年創立 120 周年を迎えます

人間力を高める部活動

現在、体育系 7 部、文化系 7 部のクラブが活動しており、生徒の 90% 以上が加入しています。今年度は、バレーボール部が尾三地区総体で準優勝、ソフトテニス部及び卓球部が第 3 位など、団体種目でも好成績を残しています。また、放課後や週末の活動だけでなく、地域行事やボランティア活動等にも積極的に参加し、総合的な人間力を高める場にもなっています。



▲硬式野球部と応援する生徒

運動系

- 硬式野球部
- ソフトテニス部
- サッカー部
- バレーボール部
- 陸上競技部
- 卓球部
- バスケットボール部

文化系

- 吹奏楽部
- 美術部
- 科学研究部
- 軽音楽部
- 書道部
- 茶道部
- ESS

部を超えたボランティアサークルの活動

深い学びにつながる授業

高校の授業というと、専門的かつ高度な知識が多く詰め込まれていくというイメージがあるかもしれませんが、もちろん知識は大切ですが、忠高では、「何を知っているか」より「何ができるか」といった資質や能力の育成に力を注いでいます。具体的には、生徒同士の対話や協働的な活動を通じて、課題の発見や解決をめざし、その学習過程をまとめ、発表・提案していく授業を基本としています。



▲対話で展開される授業風景



▲地域に寄り添う「総合的な学習の時間」

忠海高校

